

17. 創立 50 周年記念事業

17-1 はじめに

理学部は、今年、創立 50 周年を迎える。そこで 2 年前から教職員と卒業生による理学部創立 50 周年記念事業実行委員会を立ち上げ、下記のように記念事業を行う準備を進めてきた。当初多くの事業を計画したが、新型コロナウイルスの影響で、記念祝賀会や講演会など多くの人が集まる事業などを中止することになった。

1) 50 周年記念事業の主旨

- (1) 創立 50 周年を 1 つの節目とし、記念事業を行う。
- (2) 今までの 50 年を振り返り、新たな 50 年に向けて出発するものにする。
- (3) 卒業生との絆を深める。
- (4) 学外や学内へ、記念事業を通じて、理学部の教育・研究活動をアピールする。

2) 実行委員会

教職員と卒業生から構成される 26 名による理学部創立 50 周年記念事業実行委員会を立ち上げ、それぞれの委員の役割分担を決め、事業計画を立案し、事業を実行していった。委員会は次の 7 回、行った。

第 1 回実行委員会

日時：2018 年 11 月 7 日（水）18：30～

場所：理学部会議室

第 2 回実行委員会

日時：2019 年 5 月 15 日（水）18：30～

場所：理学部会議室

第 3 回実行委員会

日時：2019 年 12 月 18 日（水）18：30～

場所：理学部会議室

第 4 回実行委員会

日時：2020 年 3 月 4 日（水）18：30～

場所：理学部会議室

第 5 回実行委員会

日時：2020 年 6 月 17 日（水）18:30～19:30

場所：18 号館 1824 教室

4 月 7 日に緊急事態宣言が福岡県に発出されたため、これ以降は密を避けるため、18 号館の広い教室で会議を行うことにした。

第 6 回実行委員会

日時：2020 年 8 月 26 日（水）18：30～

場所：18 号館 1823 教室

第7回実行委員会

日時：2020年11月25日（水）18：30～

場所：18号館1823教室

17-2 事業内容

1. 記念事業として下記のことを行った。

(1) 記念事業ロゴ作成

オープンキャンパスや公開講座、種々の出版物や事業、案内などで使うロゴを、2019年7月に作成した。公募をした結果、7件の応募があり、応用数学科の藤木教授の作品が選ばれた。ロゴを右に示す。

(製作者コメント)

福岡大のFと理学部(Faculty of Science)のSを図案化する際、Sは通常の積分記号、Fは周回積分記号をイメージし、それらを無限大の記号と掛けたメビウスの帯に埋め込んだ形でデザインした。主な配色は福岡大学のロゴの標準色と同じ色にした。



(2) 記念誌発行

「福岡大学理学部 創立50周年記念誌」を11月に発行した。内容は下記の通り。

巻頭写真：現職教員と事務職員、授業 研究 風景、オープンキャンパス、理学部建物
福岡大学理学部創立50周年記念事業 ロゴ について

学部長挨拶

創立50周年記念寄稿

各学科・専攻の現状

旧職員の方々からの寄稿

理学部創立50周年記念事業 - 学生参加型イベント-

キャンパス案内図

各学科職員名簿（旧職員も含む）

歴代学部長・研究科長一覧、年表および解説（1970～2020）

編集後記

(3) 過去の記念誌のアーカイブ作成（pdf版）

創立20周年、30周年、40周年記念誌のアーカイブを作成した。

(4) 理学部在学生の課外活動の紹介（学生参加型イベント企画）

理学部は、自ら学び、活動（チャレンジ）する学生を応援するため、自然科学に興味をもち主体的に“あること”や“あるもの”に取り組むグループの活動や作品の紹介を創立50周年記念事業で行うことにした。

2020年5月1日～8月1日の応募期間で下記の6件の応募があった。実行委員会の審議の結果、応募6件のグループ（または個人）を奨励することにした。

- ・電気メッキグループ：“金属メッキの原理を理解し、特性を生かしたオリジナルアクセサリーの施工”
- ・BZ反応の化学グループ：“BZ反応の呈色パターンの研究”
- ・透明標本グループ：“生物の透明標本を作製する”
- ・ニキシー管の物理化学グループ：“ニキシー管時計の製作にチャレンジ”
- ・Coffee lab. グループ：“Coffeeの味、香りを探求し、化学的、物理的に表現する”
- ・前田 美空：“理学部オリジナルキャラクターの提案”

(5) 理学部創立50周年記念事業の紹介

大学のホームページ FUKUDAism に理学部創立50周年の記事を、下記のようにシリーズで掲載していただいた。

【理学部50周年記念】2020年、理学部は創立50周年を迎えました

【理学部50周年記念】FoS 2.0 ～福大理学部をアップデートせよ～
＜グループ編＞

【理学部50周年記念】FoS 2.0 ～福大理学部をアップデートせよ～
＜キャラクター編＞

【理学部50周年記念】「応用数学科」研究紹介 ～情報幾何～

【理学部50周年記念】記念植樹式を行いました

【理学部50周年記念】「物理科学科」研究紹介 ～重力波による宇宙の観測～

【理学部50周年記念】「化学科」研究紹介 ～蛇毒の生化学～

【理学部50周年記念】「地球圏科学科」研究紹介 ～福岡の大気環境と健康～

(6) 記念植樹

11月17日に記念植樹とプレートを設置を行った。樹木はソメイヨシノ。

(7) 理学集報

50巻2号を記念号とした。

2. 新型コロナウイルス感染防止のために、下記の事業を中止した。

(1) 記念式典と祝賀会、同窓会総会

(2) 講演会

(3) 記念動画作成

下記のことを目的に、記念動画を作成することを計画した。理学部創立50周年を機会に、理学部創立からの生い立ちをまとめ記録する。また現在の理学部の活動内容を動画として撮影し、各種広報に活用する。

結局、今年度は作成できなかったが、次年度以降の参考のため、記録として残す。

動画は次の2つの部分からなる。

- i) 過去の理学部に係る写真を集めて動画風に編集する。

ii) 現在の理学部風景を撮影し、動画コンテンツを作成する。

- a) 全体の卒業式、理学部内での学位授与風景
- b) 入学式、オリエンテーション風景
- c) 学部長挨拶
- d) 研究科長挨拶
- e) 卒業生代表
- f) 講義風景
- g) 父母懇談会風景
- h) オープンキャンパス風景
- i) その他

卒論発表会、先輩と語る、理学部の課外活動やサークル活動、
食堂での団らん風景

動画 ii) の各イベントが、新型コロナウイルスの影響で開催されず、記録が取れなくなったので、この企画は中止された。

17-3 会計

下記のような決算となった。

	費 目	金額 (円)	支払先	経 費
1	図書券 (参加型プロジェクト)	110,000	(株)福岡金文堂	学部長所管経費
2	賞状 (参加型プロジェクト)	431	(株)福岡大学サー ビス	学部長所管経費
3	記念誌 (500 冊)	605,000	(株)ミドリ印刷	学部長所管経費
4	記念樹 (ソメイヨシノ)	214,500	川瀬造園	学部長所管経費
5	記念石碑 (白御影石)	143,000	安藤造園土木(株)	同窓会から寄贈
	合 計	1,072,931		